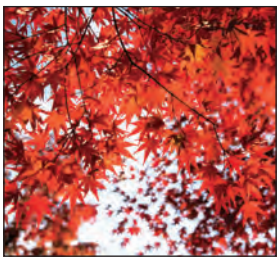
東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー・テーマ
地域を育み、大地をつなぐ

Vol.44　第2146回例会　2010.11.18



今年度会長テーマ　温故知新　そして　和

■司会：
熊木例会運営委員

■点鐘：山本会長

■合唱：ロータリーソング
「日も風も星も」

◆ソングリーダー：
村田会員

■会長報告　山本会長

皆様こんにちは。すっかり冬の気候になり、朝晩が冷え込む毎日になりましたが、皆さんお元気ですか？
今月13・14日に市役所で行われました産業祭皆様ご出席頂き有難うございました。玉葱も牛蒡も好評で、初日、二日目ともに午後1時には完売してしまい、異例の早さで終了いたしました。皆さんのご協力により無事終了しました。
今日は凄く良いニュースがあります。10月28日(木)のガバナー公式訪問の日ですが、皆様のご協力で出席率100％をついに達成しました。ありがとうございます。本日の100％例会も皆さん、事前メークアップをして頂いているようで100％達成も目の前です。これを機に、最低月1度の100％例会の実現を目指したいと思います。皆様のご協力をお願いします。

クラブテーマ「温故知新」古き　を　たずね　新しきをしれば　もって師となるべし。

①例会に出席し、メンバー間の懇親を深め、自分自身に有意義な例会を見つけよう。
そして自分自身の例会出席の楽しみを見つけよう。

②例会を欠席したら、メークアップを必ずしよう。

③入会時のスポンサーは新人メンバーのメークアップの面倒を必ず見よう。

④食事の廃棄を少なくする為に例会を欠席する時には、前々日までに事務局に連絡を入れよう。

⑤夜間例会、懇親会、旅行に奮って参加しメンバーの懇親を深めよう。

⑥クラブメンバーの全員卓話を盛り上げよう。

⑦マイ箸を失くさない様に使おう。

⑧交換留学生をしっかりと育てよう。

⑨阿部ガバナー補佐の掲げた、キャッチアップ90(出席率90％以上)を実現しよう。

是非11月90％を達成しましょう。勿論100％が達成できれば素晴らしい事ですが。先週お休みされたメンバーの方は、是非メークアップをお願い致します。
次に会務報告に移らせて頂きます。

■幹事報告　中丸幹事

■青少年交換委員会：
・第2回カウンセラー･ホストファミリー会議の案内の受理
2010年12月18日(土)　15:00～17:00
於　国立オリンピック記念青少年総合センター

・地区青少年交換委員会主催「忘年会」の案内について
2010年12月18日(土)　19:00～21:00
於　国立オリンピック記念青少年総合センター

■国際奉仕委員会：
・オンツー・ニューオリンズ委員会からのお知らせとお誘い
5月23日(月)　18:00～
「第2580地区ニューオリンズ　の夕べ」
大会本会議　5月22日(月)
登録料　12/15まで 300ドル
3/31まで 340ドル　以降380ドル

・ＲＯＴＥＸＴ(ローテックス)第2号

・未来の夢試験段階のニュースレター11月号

■東京青梅ＲＣ：
第4回多摩分区連絡会の案内の受理
2010年12月14日(火)　16:00～
於　フォレスト･イン昭和館

■ガバナー事務所：
「第4回全国ＲＹＬＡ(ライラ)研究会」開催のお知らせ
2011年1月29日(土)　10:00～17:00
於　グランドプリンス高輪

■国際奉仕委員会：
国際大会「友愛の家1日パス」利用について

■回覧：ハイライトよねやま

■出席報告　中條例会運営委員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
35	31	0	3	91.18

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：2名
■前々回出席率メークアップ修正後：94.29%
■前々会メークアップ者：
町田会員：清瀬ＲＣ
中條会員：新宿ＲＣ
野崎会員：東久留米ＲＣ
枕山会員：新狭山ＲＣ

■ニコニコＢＯＸ　高橋(徹)クラブ管理委員

■皆出席：
高橋(眞)会員(18回目)

◆山本会長、中丸幹事：
10/28(木)皆様のご協力により例会出席100%ありがとうございます。本日も是非100%を達成しましょう。先日の産業祭は皆様のご協力をもちまして無事に終了することができました。ありがとうございました。

◆野澤会員：100%出席例会成功おめでとうございます。メーキャップ出席で大変申し訳ありません。

◆當麻会員：本日の職場見学よろしくお願いします。

◆戸澤会員：産業祭、皆様のご協力ありがとうございました。お陰様で完売いたしました。

◆野崎会員：先日の産業祭には多くの会員の参加をいただきありがとうございました。特に農産物を提供いただいた枕山様、戸澤様大変ありがとうございました。

◆木下会員：本日初めて食事にラーメンを出しました。皆さんいかがでしたか？ これからも皆様に喜んでいただけるメニューを考えていきます。

本日のニコニコ合計：　23,000円
累　　計　：　626,000円

■委員長報告

■目時Ｒ財団委員長

ご承知の通り今月はロータリー月間です。大変事後報告で申し訳ありませんが、皆様より今日の集金袋に8,200円となっていますので、御協力お願いいたします。

■當麻職業奉仕委員長

これから職場見学に行きます。一つお願いがあります。本日参加できない方は、申し訳ありませんが、例会場の後片付けをお願いいたします。時間がありませんので、終了後参加者は速やかにバスへ移動願います。2時半までには到着したいので、お願いします。レジメも用意しましたのでご覧下さい。

■田中ゴルフ部部長

明日、2,580地区ゴルフ親睦大会決勝戦が程ヶ谷カントリー倶楽部であります。多摩分区代表として、優勝目指して奮闘致しますので、応援宜敷お願いします。東村山ロータリークラブここにあるぞと言う気持ちで、歴史に名を残し、東村山の発展に貢献するように頑張ります。選手の発表を致します。町田・野澤・神崎・中丸・相羽・石山・樋口・田中会員の以上8名で参加します。明朝5時に八坂神社を出発します。これより壮行会を実施いたしますので、選手の皆さん前にお並び下さい。

■2580地区決勝大会壮行会

■卓話～老舗に学ぶ

「くず餅」で有名な船橋屋の工場見学を約1時間程で終了し、お店で買い物をしてから、東武ホテル24階「廉」に移動して渡辺船橋屋会長の卓話。

■卓話者：
渡辺船橋屋会長

この席に社会奉仕・国際奉仕の委員長は居ますか？　その件も含めてお話しさせて貰います。本年度の上野ガバナーは、ロータリーの本質とは職業奉仕を実践することである。と仰っています。職業奉仕を如何に実践するかが大事なんだ!!と声を大にしています。もう一つロータリーの活性化というのは4大奉仕の密着度というか、関連性です。クラブ奉仕・社会奉仕・国際奉仕・職業奉仕が、バラバラにどんな立派な活動をしていても、ロータリーの活性化には繋がらない。お互いに緊密に連携しあって、上手く活動することが活性化に繋がると仰っている。ロータリーに入会した時、まず最初にどこにお世話に成りますか？　クラブ奉仕にバッチを付けて貰い、それぞれの委員会に所属する。週に1度出席し、プログラムに従って、行動し親睦を深める。そこで友情を誓い合うと同時に先輩からロータリーの奉仕の心とはこういう事であると教わり、友情を培うのがクラブ奉仕委員会である。ともに世のため人の為に尽くそうではないかと先輩から色々教わるという倫理観。今度はクラブ内ではなく、外に奉仕する事が、社会奉仕となる。より一層クラブ奉仕・社会奉仕に全力投球する事によって、思いやりの心がより向上していく。ロータリーと他の奉仕団体との違いは、そこで培った奉仕の心というものを今度は、ご自身の職業の中にそれを生かしていこうと言う事です。奉仕の心・倫理観等クラブで養ったものを自分の会社に生かす努力をする。持ち帰って職業で、常に努力することがロータリアン。これがロータリーの醍醐味である。とガバナーはしきりに仰っている。私も全く同感です。だから4大奉仕はバラバラではいけないのです。先人のロータリーの神様と言われた2人も同じです。この2人に良く呼ばれて、酒を飲みながら「おまえ達はこうなんだ!!」と教えられた。とかく4大奉仕は「忙しいから」とか「手一杯だから宜敷頼むよ」とかはとんでもない間違えです。4つが関連して、一体となる事によって、奉仕の精神が倍加する。と先人達は言っておられましたのでお話させて頂きました。持ち帰って自分の職場で、それを発揮するのだけど、倫理観・道徳観なんて、なかなか実行できません。だからどうするんだ。
やっぱり、繰り返し、繰り返して反復して軌道修正し

ながら、運営する訳ですが、1人では難しから出席して、確かめていく必要がある。ロータリーはそこが大事なのだと言っています。社会奉仕とは何なのかと言われれば、持ち帰って徹底的に職場に生かして、やっていくうちに、世間様から認められて、大きな信用となる。これがロータリーの究極の目的であり、ロータリアン自身の人間形成と自分の商売繁盛に繋がる。
これが、ロータリーの言う職業奉仕である。これは1911年にアーサー・フレデリック・シェルドンが「もっとも多く奉仕する者　もっとも多く報われる」と言った事を違った表現で申し上げた訳です。ロータリーの精神はやりっ放しではなく、無我夢中で世のため人の為に頑張ると、自然と信用が出来そして気が付いた時には、皆が集まって、商売も繁盛すると言う人間関係が廻る。と先人達が自信を持って言っています。ロータリーが提唱する職業奉仕とはそう言うものなのである。4大奉仕が結束する事が大事だと繰り返し申し上げます。私事で恐縮ですが、倅に伝えた事ですが、私が7代目を継承した時、30年位前ですが6代目の先代が(ロータリアン)「一つだけおまえに頼んでおきたい事がある。おまえの社長就任中におそらくおまえは社会・商売に貢献するだろう。その時にやった事については、これは何が何でも先祖様の御蔭である。歴代の当主の御蔭である。仮に老舗でなくて、5年・10年前に起こした会社でも、自分で作ったと思ったらいけない。天から授かったものだ。」という気持ちでいなければいけない。商売に対して、感謝の気持ちも生まれるだろうし、ご先祖様の御蔭であると思えるようになる。決して、1人でやれた訳では無い。お客様にも、地域社会の人に対しても奢らずに商いが出来る。先ほどの信用に結びついてくるのです。俺の実力で出来た!!　と言う自惚れの気持ちでいたとしたら、船橋屋は7代目で萎んでしまうだろう。だからこれだけは、気を付けてくれと言われて亡くなっていきました。親父は良いことを言ってくれたなあと思い、同じ事を去年の8月に8代目に話しました。倅はじぃーと聞いてました。良く解った、これから一緒にお爺ちゃんの墓参りに言って欲しいと言われて行きました。倅も感激したのでしょう。墓の前で2分位手を合わせていました。その姿を見ていてやはり嬉しかったです。先祖様を思って、謙虚に奢らずにやってくれるのかな。そうすれば社員もそういう姿を見て仕事をするでしょう。今日の工場見学について、社員には何も言ってませんけど、皆さんにどういった態度をとるか見ていましたが、感激して見ていました。今日の最大の関心事はその事でした。一生懸命皆さんを迎え入れていたと思いますが、如何でしたでしょうか。商売の鉄則は「先祖からの預かりもの、あるいは天からの授かりもの」という感謝の気持ちを持って、奢らずに謙虚に継続する事が必要である。これは老舗に限った事ではない。事業主としての考え方としては、どんな業種でも同じである。では何で老舗の本を作ったかと言うと幸いなことに東京の7代目の老舗の旦那であったからです。従って京都の老舗と交流があり、老舗同士で親しい方もいます。東京にも50店舗ほどの老舗があり、東京の老舗の平均は250年です。京都はすごいですよ。500年800年1,000年ですから。そこで京都の今も元気な老舗の家訓・社是・それをしっかり守っているご当主の経営方針を集めて、皆さんにお示し出来たら、ロータリーの提唱する職業奉仕の手掛かりになるのではないかと思い、作らせて頂きました。ただこれが即職業奉仕となると思わないで下さい。十分に理解して読んで下さい。もう一つは、老舗に共通した考え方がある。一軒一軒歩いて聞きました。驚いたのは、子供の頃から奉公して80代になるしっかりした番頭さんがいて、現当主よりもお話に味がある。番頭さんに聞いた中で17店舗に共通する事をこれからお話しします。

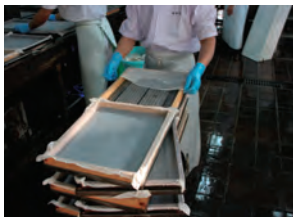
1.社員教育を大事にしている。
社員教育を徹底してやります。何故なら誠意を持って販売しているのは一体どなたですか？ 少なくても、あなた方ロータリアンですか？　経営者の倫理観・道徳観に裏打ちされたところのリーダーシップが社員に良い影響を与えている。逆に五月蠅いことばかり言っている経営者でも自分の私生活がていたらくだった場合は、物凄く経営者の後ろ姿を見ている。そう言う会社は大きく育たない。

2.陰徳(人に知られぬような施しを他人様にする事)　陰徳あれば必ず陽報あり(人知れず善行を積んだ人には、より報いが目に見えて現れる)
アーサーシェルドンの言葉に通ずるものがある。京都の老舗は既に陰徳と言う言葉を家訓にしている。17・8世紀からある。これは素晴らしい事です。日本という国で一番ロータリーが栄えたのは、日本の17・8世紀にはそういう思想があったからです。だから待ってましたとばかりにロータリーを大切にしたという事が言えるのではないでしょうか。

3.人は互いに支え合って生きている。
自分一人で生きていると思ったら大間違い!!　人に喜んで貰う事によって、自分の利益になる。利他・自利の精神が、17店舗の思想の中に流れている。他人に利益がでて初めて自分に返ってくる。今の社会はどうなんですか？　自利だけの考え方が横行しているという事は、情けない事ではないでしょうか。

4.後継問題
老舗の場合3代に1代は外から入ってきている。30代続いた店舗で10代が外から人を連れてきている。初代良いとして、2代目は創意工夫がない、3代目はその位置にへばりついて何もしない、努力をしない。全てがそうじゃないが、あり得る。従って、大きな所帯をやらせる場合3代でちょっとおかしくなる場合がある。よって4代目は外部から優秀な人を入れて継承する方法は京都の老舗の大方やり方である。京都のある商店の話で、子供3人男で、長男は京都大学の哲学科、後2人も大学卒ですが、3人とも継がせなかった。そして、一番下の娘に養子を取らせた。皆さんだったらどうします？　倅に継がせたいと言うのが人情じゃないですか。何が言いたいか？　継続性の原理です。こいつら(息子達)に任せたら危ないと判断したら、その仕事に精通している第一番頭と娘を結婚させて後を継がせる。こういった考え方が優先して、継続していく。こういうお店が沢山あります。皆さん出来ますか？　先ほどの3人の息子に継がせなかった理由は、長男は哲学で世離れしている。次男は理工系に進んだ。3男はホテルマンで、継ぎたい旨の申し出が合ったが、整理がダメと言う事。整理整頓が商売の基本で、それすら出来ないのは任せられないので資格なしとの事でした。

何か質問があればお答えいたします。偉そうにしていますが、これはお役目です。かえって失礼かと思いますが何らかの参考にしていただければ幸いです。



山本会長からの提案で、中條・樋口会員から質問をして貰いました。

■中條会員：陰徳の意味が今一つ理解しづらいのですがという質問。
■回　　答：例えば電車に乗って座っていた時、体の弱そうな人が通りかかった場合さりげなく席を立つ。これも陰徳だと思います。又は社員を励ますのでも、さりげなくする行為。
実例を挙げると、京都のお菓子で八つ橋の老舗で、本家 西尾という京都御所の近くで16代目が御所に繋がる道を毎朝5時に起きて、10年間掃き清めたというお話。他人には一切言わないで、自分だけで満足する。

■樋口会員：4つのテストと綱領についてお伺いしたい。
■回　　答：ロータリーとは知り合いを多く作ること。健康であってある程度生活基盤が出来ると世のため、人の為に何か出来ないかと考える。そういう考えが芽生えた人達が入会して、奉仕の心が向上する。知り合いを広めることが、自分の心を洗うために如何に必要か、それはロータリーの知り合いです。一般人ではなくロータリー仲間です。その中で切磋琢磨していく事。

■点鐘：山本会長